

JavaScriptの 非同期処理について

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

自己紹介

- ・ 名前：沢田晃一（さわだこういち）
- ・ 年齢：31歳
- ・ 職種：WEBエンジニア
- ・ 好きな言語：Node.js, JavaScript



あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ **そもそも非同期処理って？**
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

非同期処理とは

- ・ 同期処理

あるタスクが実行されている間、
他のタスクは中断され処理が終わるのを待つ

- ・ 非同期処理

あるタスクが実行されている間、
他のタスクが別の処理を実行できる

1秒待つ処理の場合

同期的な処理の場合

```
function wait(ms) {  
  let now = Date.now();  
  while(Date.now() < now + ms);  
}  
wait(1000);  
console.log('1秒まった！');
```

非同期処理の場合

```
function wait(ms, callback) {  
  setTimeout(callback, ms);  
}  
wait(1000, () => {  
  console.log('1秒まった！');  
})
```

1秒待つ処理の場合

同期的な処理の場合

```
function wait(ms) {  
  let now = Date.now();  
  while(Date.now() < now + ms);  
}  
wait(1000);  
console.log('1秒まった！');
```

waitの処理が終わるまで
何もできない！

非同期処理の場合

```
function wait(ms, callback) {  
  setTimeout(callback, ms);  
}  
wait(1000, () => {  
  console.log('1秒まった！');  
})
```

waitの処理を待たずに
他の処理ができる！

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

Callbackの問題点

シンプルな場合

```
function wait(ms, callback) {  
  setTimeout(callback, ms);  
}  
wait(1000, () => {  
  console.log('1秒まった!');  
})
```

わかりやすい

Callbackの問題点

複雑になると、、、

ネストが深くなり
分かりにくくなる！

```
function wait(ms, callback) {  
  setTimeout(callback, ms);  
}  
  
function exec() {  
  wait(1000, () => {  
    console.log(1);  
    wait(1000, () => {  
      console.log(2);  
      wait(1000, () => {  
        console.log(3);  
        wait(1000, () => {  
          console.log(4);  
          wait(1000, () => {  
            console.log(5);  
          });  
        });  
      });  
    });  
  });  
}  
  
exec();
```

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

Promiseとは

- ・ 非同期処理を抽象化したオブジェクトとそれを操作する仕組み
- ・ Promiseを使うことで、複雑だった非同期処理をきれいにまとめることができる
- ・ Promiseの本
<http://azu.github.io/promises-book/>

動かしながら説明する

＼(^o^)/

Promiseで書くところなる

Callback

```
function wait(ms, callback) {
  setTimeout(callback, ms);
}

function exec() {
  wait(1000, () => {
    console.log(1);
    wait(1000, () => {
      console.log(2);
      wait(1000, () => {
        console.log(3);
      });
    });
  });
}

exec();
```

Promise

```
function wait(ms) {
  return new Promise(resolve => setTimeout(resolve, ms));
}

function exec() {
  wait(1000).then(() => {
    console.log(1);
    return wait(1000);
  }).then(() => {
    console.log(2);
    return wait(1000);
  }).then(() => {
    console.log(3);
  });
}

exec();
```

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ **co + generator**を使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

co と generator

- generatorとは
処理の中断と再開ができる関数。
中断した場所の結果を得ることができる。
- coとは
npmで公開されているパッケージで、
generatorと組み合わせることで非同期処理を
より分かりやすくしてくれる

動かしながら説明する

＼(^o^)／

co+generatorで 書くところなる

Promise

```
function wait(ms) {  
  return new Promise(resolve => setTimeout(resolve, ms));  
}  
  
function exec() {  
  wait(1000).then(() => {  
    console.log(1);  
    return wait(1000);  
  }).then(() => {  
    console.log(2);  
    return wait(1000);  
  }).then(() => {  
    console.log(3);  
  });  
}  
  
exec();
```

co+generator

```
const co = require('co');  
  
function wait(ms) {  
  return new Promise(resolve => setTimeout(resolve, ms));  
}  
  
function* exec() {  
  yield wait(1000);  
  console.log(1);  
  yield wait(1000);  
  console.log(2);  
  yield wait(1000);  
  console.log(3);  
}  
  
co(exec);
```

coでやってること (簡略化バージョン)

```
function getPromise(value) {  
  return Promise.resolve(value);  
}  
  
function coLike(gen, value) {  
  if (typeof gen.next !== 'function') {  
    gen = gen();  
  }  
  
  let next = gen.next(value);  
  if (next.done) {  
    return;  
  }  
  getPromise(next.value).then(value => coLike(gen, value))  
}
```

あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ `async / await` 使おう
- ・ まとめ

async関数とawait

- awaitとは
Promiseを同期的なように（みせかける）機能。
Promiseの前にawaitと書くことでPromiseの
終了を待つことができる
- async関数とは
awaitの条件として、関数の前にasyncとつけた
関数内でしか利用できない。
つまり、awaitを利用するよーという宣言。

動かしながら説明する

＼(^o^)/

async/awaitで 書くようになる

co+generator

```
const co = require('co');

function wait(ms) {
  return new Promise(resolve => setTimeout(resolve, ms));
}

function* exec() {
  yield wait(1000);
  console.log(1);
  yield wait(1000);
  console.log(2);
  yield wait(1000);
  console.log(3);
}

co(exec);
```

async/await

```
function wait(ms) {
  return new Promise(resolve => setTimeout(resolve, ms));
}

async function exec() {
  await wait(1000);
  console.log(1);
  await wait(1000);
  console.log(2);
  await wait(1000);
  console.log(3);
}

exec();
```


あじえんだ

- ・ 自己紹介
- ・ そもそも非同期処理って？
- ・ Callbackの問題点
- ・ Promiseを使おう
- ・ co + generatorを使おう
- ・ async / await 使おう
- ・ まとめ

まとめ

- ・ Promiseを使うことで、コールバック地獄からおさらばできる
- ・ generatorやasync/awaitを使うことで非同期処理をさらに分かりやすくできる
- ・ 使ったことない人は使ってみよう